



Kvaser U100P-X3

EAN:73-30130-01271-4

Kvaser U100P-X3は、強化されたガルバニック絶縁 (EN 60335によるテスト) を備えた堅牢なシングルチャネルCAN/CAN FD - USBインターフェースで、進化する自動車開発市場のニーズに正面から対応します。J1939、CANopen、NMEA 2000®、DeviceNetと完全な互換性を持ち、海洋、産業、大型車、重工業などの過酷なアプリケーションにも対応する新しいインターフェースの第一弾です。

Kvaser U100Pは、9ピンD-SUB、J1939またはM12 CANコネクタも利用可能です。

保証

2年間。詳細については、Kvaserの一般的な条件とポリシーを参照してください。

サポート

support@kvaser.com による利用可能なすべての製品の無料テクニカルサポート

主な特長

- CAN FD、最大8Mビット/秒をサポート (物理層の実装が正しい場合)
- 11ビット (CAN 2.0A) および29ビット (CAN 2.0Bアクティブ) 識別子の両方をサポート
- グラスファイバ強化ポリアミドをTPEでオーバーモールドした、軽量で堅牢な筐体
- 直感的に操作できるLED UI
- 強化されたガルバニックアイソレーション (EN 60335-1:2012第13項、5000VAC rms 60秒印加によるテスト済み)
- 20,000 msg/s、各タイムスタンプは1 μ sの分解能で記録
- SocketCANをサポート
- J1939、CANopen、NMEA 2000[®]、DeviceNetと完全な互換性
- IP67規格のハウジング

ソフトウェア

ドキュメント、ソフトウェア、ドライバは、www.kvaser.com/downloads で無料ダウンロード可能です。

Kvaser CANLIB SDKは、Kvaser CANインターフェースのソフトウェアを開発するために必要なすべてを含む無料のリソースです。C、C++、C#、Delphi、Visual Basicプログラミング言語で書かれた完全なドキュメンテーションと多くのプログラムサンプルが含まれています。

すべての Kvaser CAN インターフェースボードは、共通のソフトウェアAPIを共有しています。1つのインターフェースタイプのために書かれたプログラムは、他のインターフェースタイプを変更せずに実行可能です。

仕様

CANビットレート	10~1000 kbps
CANチャンネル	1
CANトランシーバ	ADM3055E
認証	CE, RoHS
コネクタ	OBD-II /J1962
消費電流	標準 250 mA
サイズ	38×128×26 mm
エラーフレーム検出	有
エラーフレーム生成	有
ガルバニック絶縁	有
MagiSync	有
動作温度	-40~85°C
サイレントモード	有
タイムスタンプ分解能 (μ s)	1 μ s
重量	185 g
OS	Windows, Linux